

3月に好調なセールスを記録したアートフェア東京、 次回は2025年3月7日 - 9日に開催

2024年5月15日

エートーキョー株式会社

- 3月に開催されたアートフェア東京では 32.8億円の売上を記録。
- アートフェア東京19は 2025年3月7日 - 9日に東京国際フォーラムで開催。



「アートフェア東京18」 開催結果

開催期間：2024年3月8日(木) - 10日(日)

入場者数：55,015人 ※延数

総売上金額：32億8千万円

※出展者アンケート(任意)より推計

出展ギャラリー数：156軒

(国内外25都市、海外3軒)

後援大使館：19カ国

後援機関：13機関

2005年に始まり、18回目の開催となったアートフェア東京18は2024年3月7日(木)～10日(日)の4日間で開催致しました。

国内外から156軒のギャラリー／美術商が出展し、文化庁及び19カ国大使館、12自治体の後援により開催し、社会を写し出す鏡としてのアートマーケットを支えているアートフェアとして売買の場だけでなく交流の場としての重要な役割を果たしました。

開催4日間ののべ入場者数は**55,015人**となり、出展者総売上は**32億8千万円**(出展者任意アンケートより推計)を記録し、昨年を上回る結果となりました。

2023年秋頃からマーケットの軟調さが目立ってきたため、フェアでの売り行きが危ぶまれる向きもありましたが、実際にフェアが始まると、むしろ前年よりも買い手の勢いが強いとの印象でした。1億円以上の作品が古美術から現代美術まで幅広く展示され、それぞれの作品に対する来場者からの買い意欲も感じられ、相場の底堅さを感じさせられました。



開催年	入場者数(人)	売上金額(億円)
2024	55,015	32.8
2023	55,986	30.2
2022	43,390	33.6
2021	40,963	30.8
2020		
2019	60,717	29.7
2018	60,026	29.2
2017	57,758	24.5
2016	56,300	11.3
2015	54,850	10.2
2014	48,468	9.5
2013	43,852	7.2
2012	53,010	6.3
2011	43,210	4.8
2010	50,075	6.3
2009	45,697	9.6
2008	42,779	10.8
2007	31,943	9.3
2006		
2005	28,214	5.2

金融市場が不安定な中、来年に向けてのアートマーケットの状況は予測が難しいですが、日本のアートマーケットは引き続き欧米マーケットを追いかけている状況です。このため、来年のアートフェア東京も堅調な展開が期待されます。

次回「アートフェア東京19」は 2025年3月7日（金）—9日（日） に東京国際フォーラムで開催されます。

アートフェア東京は、お客様の信頼・信用を高め、日本のアートマーケットの拡大に寄与できるよう今後も努力を続けていきます。

ART FAIR TOKYO

MARCH 7-9 2025



「アートフェア東京19」開催概要

■名称	アートフェア東京19
■企画内容	コマーシャルギャラリーによる美術品の展示及び販売
■開催日程	2025年3月7日（金）—9日（日） ※3月6日（木）は招待制 プライベートビュー 3月6日（木） 11:00 - 19:00 パブリックビュー 3月7日（金） 11:00 - 19:00 3月8日（土） 11:00 - 19:00 3月9日（日） 11:00 - 17:00
■会場	東京国際フォーラム ホールE/ロビーギャラリー(東京都千代田区丸の内3-5-1)
■主催	エートーキョー株式会社
■ウェブサイト	https://artfairtokyo.com
■お問い合わせ	info@artfairtokyo.com

※アートフェア東京18開催報告書：Press ページ(https://artfairtokyo.com/press_info)よりダウンロード

プレスに関するお問い合わせ press@artfairtokyo.com 03-5797-7911